

## 第 4 節 衛 生 関 係

### 1 保健衛生

(1) 保健衛生総務

ア **保健衛生一般事業**

26,575,650 円

(7) 佐伯地区医師会事業補助金 2,772,000 円

(イ) 精神障害者保健福祉手帳所持者数 (単位：人)

級	1 級	2 級	3 級	計
所持者数	97	566	188	851

(H24. 3. 31現在)

(ウ) 自立支援医療（精神通院）受給者証申請・交付業務

自立支援医療（精神通院）受給者証所持者数 1,782人（H24. 3. 31現在）

(エ) 産科医等確保支援事業補助金 10,440,000円

産科医等の処遇改善を図るため、分娩を取り扱う医療機関が産科医師に対し支給する分娩手当を支援した。

イ **原爆被爆者援護事業**

760,776 円

原爆被爆者の援護事業は県からの移譲事務であり、次のとおり実施している。

(7) 被爆者援護法による健康診断

健康診断の区分は次のとおり

1. 一般検査 2. がん検査 3. 精密検査 4. 被爆者特別検査

(イ) 被爆者援護法による申請

被爆者で原子爆弾の障害作用の影響を受け、今なお疾病の状態にある人に対して、生活福祉の向上を目的に各種の手当制度が確立されている。

(単位：人)

被 爆 者 数 (健康診断受診者を含む)	手 当 支 給 者 数					合 計
	医療特別手当	特 別 手 当	健康管理手当	保 健 手 当	介 護 手 当	
5,185 (5,198)	168	27	4,423	180	28	4,826

(H24. 3. 31 現在)

ウ **在宅当番医制運営事業**

3,491,000 円

初期救急医療の確保及び救急医療知識の普及啓発を推進するため、医師会に在宅当番医の調整、実施及び救急医療の普及啓発事業を委託した。

在宅当番・救急医療情報提供実施事業委託料（佐伯地区医師会 内科以外の診療科 休日）3,371,000 円

年末年始歯科在宅当番医制運営業務委託料 120,000 円

（佐伯歯科医師会 廿日市市域の歯科医 12/30・31、1/2・3）

エ **広島総合病院助産師等育成補助金**

4,292,977 円

産科医療・看護体制を確保するため、J A 広島総合病院が行う助産師、看護師確保事業に対し、大竹市と連携し支援した。

広島総合病院助産師等育成費補助金 4,292,977 円

オ **広島総合病院設備整備補助金**

26,850,000 円

中核病院の機能強化を図るため、J A 広島総合病院における医療機器の購入費の一部に対し、大竹市と連携し支援した。

広島総合病院設備整備補助金 26,850,000円

カ **広島西医療センター設備整備負担金** 11,402,000円

がんの早期発見・治療を図るため、広島西医療センターにおけるPET-CT装置（がん細胞の位置と種類を高精度に診断する医療機器）の購入費の一部に対し、大竹市、和木町と連携し支援した。

広島西医療センター設備整備負担金 11,402,000円

キ **宮島診療所整備事業** 472,500円

宮島地域の市民や観光客が安心して初期医療にかかれる体制の充実を図るため、治療室の増築にかかる設計を行った。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
		うち補助対象事業費	
宮島診療所増築工事設計業務委託料	宮島診療所	472,500	0

ク **第二次救急医療運営事業** 23,707,100円

地域住民の救急医療及び医療供給体制の確保のため、JA広島総合病院が行う休日又は夜間における入院治療を要する重症患者医療の運営費（人件費）について広島西二次保健医療圏内の自治体が支援した。

病院群輪番制病院運営事業補助金 23,707,100円

(2) 予防

ア **予防接種事業** 324,561,583円

(7) 定期予防接種 162,170,797円

予防接種法に基づき集団接種・個別接種方式で実施している。ポリオのみ集団接種で実施し、個別接種については、佐伯地区医師会等に委託して行った。

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
委託料(円)	78,525,080	97,455,541	94,666,200	101,465,488	100,050,599

※ 委託料は、審査支払業務委託料を含む。

種 別	対象者数(人)	延接種者数(人)	対 象 者		標準的な接種期間
ポ リ オ	1,857	1,623	生後3か月～90か月未満		生後3か月～18か月
B C G	911	852	生後3か月～6か月未満		同左
法定外 B C G	—	6	生後6か月～12か月未満		同左
三種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風)	3,679	3,816	1期	生後3か月～90か月未満	生後3か月～12か月 1期初回接種(3回)後12か月～ 18か月の間に1期追加(1回)接種
	1,083	896	2期	11～13歳未満	同左
麻 疹	—	0	1期	1～2歳未満	同左
	—	0	2期	小学校就学前1年間	
	—	1	3期	中学1年に相当する年齢	
	—	2	4期	高校3年に相当する年齢	
風 疹	—	0	1期	1～2歳未満	同左
	—	0	2期	小学校就学前1年間	
	—	2	3期	中学1年に相当する年齢	
	—	3	4期	高校3年に相当する年齢	
麻疹・風疹(混合)	946	894	1期	1～2歳未満	同左
	1,035	967	2期	小学校就学前1年間	
	1,193	1,056	3期	中学1年に相当する年齢	
	1,162	1,120	4期	高校3年に相当する年齢	

種 別	対象者数(人)	延接種者数(人)	対 象 者	標準的な接種期間
日 本 脳 炎	3,913	4,518	1期初回：生後6～90か月未満 1期追加：生後6～90か月未満 2期：9～13歳未満	1期初回：3歳 2期追加：4歳 2期：9歳
インフルエンザ	54	37	60歳～64歳	—
	27,029	16,397	65歳以上	

※ 対象者数は、標準的な接種期間を参考に算出している。

(イ) 子宮頸がん等予防接種

162,390,786円

「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特別交付金」により、都道府県に造成された「ワクチン接種緊急促進基金」を活用し、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種を行った。

種 別	対象者数(人)	初回接種者数(人)	延べ接種者数(人)
子宮頸がん予防ワクチン	2,855	1,487	5,233
ヒブワクチン	4,731	1,716	3,980
小児用肺炎球菌ワクチン	4,731	1,753	4,853

※対象者数は、接種対象年齢で算出している。

イ 狂犬病予防事業

1,753,575円

狂犬病予防法に基づき犬の登録及び狂犬病予防注射接種事務を実施した。

登録数(年度末現在) 7,523頭 (新規登録頭数533頭)

狂犬病予防注射済票交付件数 5,431件 (うち市指定動物病院での済票交付件数3,372件)

狂犬病予防事務及び手数料収納事務委託料(社団法人広島県獣医師会佐伯支部) 1,011,600円

(3) 母子保健

親と子の健康づくり、疾病予防、子育て支援等を目的として、妊産婦、乳幼児とその保護者を対象にした事業を実施した。また、主任児童委員、母子保健推進員による訪問等の子育て支援を実施した。

ア 母子保健事業

96,953,659円

(ア) 健康教育事業

a マタニティスクール・パパママスクール

廿日市市保健センターで、妊娠・分娩・出産・育児に関する知識の普及と情報交換、父親の育児参加を目的として、平成23年度は10回実施した。

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
妊婦延参加者数(人)	189	129	140	130	133
夫・その他延参加者数(人)	75	53	33	45	40

b 育児教室

1歳6か月児健診の結果、継続的な指導が必要な親子等に対して、遊びの体験学習を通して幼児の発達を促すため実施した。また、発達相談員による個別相談も併せて実施した。

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
回数(回)	36	36	46	32	28
延参加組数(組)	244	291	348	297	237
個別相談参加組数(組)	28	53	49	64	81

c 離乳食講座

離乳食についての知識の普及と情報交換を目的に廿日市地域と大野地域で実施した。

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
回数 (回)	4	6	6	6	5
延参加者数 (人)	82	95	88	105	189

d お母さんのためのグループ

廿日市市保健センターで、育児不安や困難感から回復を図ることを目的に保護者のグループカウンセリング事業を実施した。

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
回数 (回)	12	12	12	12	5
延参加者数 (人)	34	46	71	50	8

e 4か月児健診未受診者訪問事業（廿日市地域）

4か月健診の未受診者を対象に主任児童委員が訪問して子育て情報を提供し、育児状況を把握した。

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
未受診者数 (人)	39	12	37	50	28
訪問件数 (人)	36	46	34	42	27

f 食物アレルギー・アトピー教室

大野保健センターで、食物アレルギーやアトピーの子どもの保護者を対象に、当事者同士の悩みを共有するための情報交換会を行った。

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
回数 (回)	6	6	7	5	4
延参加者数 (人)	85	78	52	39	20

gペアレントトレーニング

廿日市市保健センターで、養育能力の向上、孤立感の軽減等を目的に保護者のグループワーク事業を実施した。平成 23 年度は、6 回コースで実施し、6 組の親子が参加した。(延べ 22 組)

(イ) 母子健康管理事業

a 母子健康手帳交付

妊婦に対して、妊産婦・乳幼児の健康の保持増進を目的に交付し、父親の子育て参加の啓発を目的に、第 1 子妊娠届出者に父子健康手帳も併せて交付している。

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
母子健康手帳交付件数 (件)	874	987	999	943	942

※ 双子、再交付数を含む。

b 妊婦・乳幼児健康診査

疾病の早期発見と発達状況の把握のため実施した。

(a) 集団健康診査

育児支援強化事業として、1歳6か月児及び3歳児健康診査に保育士1名を配置し、子育ての楽しさや子どもとの関わり方等の理解を深める目的で遊び方の指導を行うとともに、親子の様子を観察し虐待兆候を発見していくために実施した。

また、4か月児健康診査では、乳児の頃から本に接する機会をつくり、絵本を媒体として親子のコミュニケーションを豊かに育み、子育て支援をすることを目的としてブックスタート事業を実施した。

種 別	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (%)
4  か 月 児 健 康 診 査	991	854	86.2
1 歳 6  か 月 児 健 康 診 査	1,152	898	78.0
3 歳 児 健 康 診 査	1,170	806	68.9

(b) 個別健康診査

母子健康手帳交付時に受診券を交付し、医療機関委託により実施している。

平成23年度からクラミジア検査、ヒトT細胞白血病ウィルス-1型（HTLV-1）抗体検査を実施した。

妊婦、乳児等健康診査業務委託料及び扶助費（審査支払業務委託料を含む。）

84,606,483円

種 別	妊 婦 健 康 診 査					乳児一般健康診査
	一般健康診査	子宮頸がん検査	クラミジア検査	HTLV-1	歯科検診	
受診者数（人）	10,970	847	853	906	353	1,363

※ 妊婦一般と乳児は延受診者数を表す。

(ウ) 訪問指導

a 家庭訪問

妊産婦・乳幼児の家庭を訪問し、生活状況を把握しながら、家族計画・育児等に関することなどの相談に応じて指導した。

対 象 者 ハイリスク妊婦（若年・妊娠高血圧症候群・高齢などの条件で必要な人）

第1子・低出生体重児・多胎児等を出産した産婦及び乳児

その他訪問指導の必要な人及び希望者

（単位：人）

妊 産 婦	乳 児	幼 児	その他	合 計
272	474	80	1	827

※ 延訪問者数を表す。

b こんにちは赤ちゃん事業

母子保健推進員等による生後4か月以内の乳児がいる家庭の訪問を実施した。平成23年度 842件

(エ) 相談事業

育児相談

内 容 身体計測・相談（発達・しつけ・栄養等に関すること）

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
延相談者数（人）	2,630	1,719	1,478	1,583	1,712
ミニ講座延参加者数（人）	78	—	—	—	—

※ 子ども相談として、発達相談員による個別相談を32回、81組に実施した。

(4) 健康増進事業

健康で生きがいのある生活を送るため、健康づくりの3要素である栄養・運動・休養の観点から個人の生活習慣に着目し、生活習慣病の予防・早期発見・早期治療・体力向上などを目的とした事業を実施した。

ア 健康増進事業

61,797,088円

(7) 健康教育事業

集団健康教育

内 容	回 数（回）	延参加者数（人）
歯 周 疾 患	1	5
骨 粗 し ょ う 症	2	34
病態別（疾患別健康教室など）	86	1,357
一 般	29	272
薬	0	0
計	118	1,668

(イ) 健康診査事業

生活習慣病の早期発見・早期治療のため、佐伯地区医師会、東広島記念病院に委託して実施した。

a がん検診・C型・B型肝炎ウイルス検査

子宮がん検診は20歳以上、その他のがん検診等は40歳以上を対象に実施した。

年度		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数 (人)	胃がん検診	2,069	2,126	2,041	2,828	2,879
	子宮がん検診	1,606	1,668	1,799	2,820	1,801
	乳がん検診	1,173	1,248	1,295	1,363	1,260
	肺がん検診	3,518	3,304	2,850	4,241	4,323
	大腸がん検診	1,803	3,364	3,123	4,497	4,603
	C型・B型肝炎ウイルス検査	488	578	545	1,015	456
委託料(円)		45,323,984	31,012,903	28,829,739	43,028,489	35,377,235

b 女性特有のがん検診・働く世代への大腸がん検診

平成21年度から子宮頸がん検診は20～40歳、乳がん検診は40～60歳で5歳刻みの人を対象に無料クーポン券を送付してがん検診を行った。平成23年度から大腸がん検診も40～60歳で5歳刻みの人に無料クーポン券を送付してがん検診を行った。

年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数(人)	子宮頸がん検診	1,013	1,055	977
	乳がん検診	1,245	1,053	1,087
	大腸がん検診			1,127
委託料(円)		16,072,848	15,776,321	20,004,055

(ウ) 健康相談事業

a 重点健康相談

高血圧・脂質異常・糖尿病・歯周疾患・骨粗しょう症・その他病態別の健康相談を実施した。

回数 58回 延参加者数 1,190人

b 総合健康相談

病態別など内容を特定しない一般的な健康相談であり、心身の健康に関する総合的な指導、助言を行った。

回数 143回 延参加者数 146人

(エ) 訪問指導事業

保健師が家庭を訪問し、個々の状況に配慮しながら具体的に家庭生活の中で実践できる療養方法・看護方法・機能訓練方法等を指導した。

(延人員 単位：人)

区分	40歳～64歳
要指導者等	44
個別健康教育対象者	0
閉じこもり予防	0
介護家族者	6
寝たきり者	0
認知症の者	28
その他	6

(オ) 機能訓練事業

脳卒中の後遺症等で心身の機能が低下している人に、必要に応じて日常生活の自立を助けるための訓練や、参加者同士の交流を通して仲間づくりを援助している。

社会福祉法人西中国キリスト教社会事業団(廿日市地域)、社会福祉法人佐伯さつき会(佐伯地域)及び社会

福祉法人いもせ聚楽会（大野地域）に事業委託し、実施した。

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
回数（回）	146	144	88	82	78
参加者数（人）	825	866	500	384	309
委託料（円）	5,445,000	5,847,600	3,300,000	2,534,400	2,104,800

(カ) 自殺予防対策事業

身近な人や大切な人のこころの不調や生活の変化にいち早く気づき、自然な声かけ、対話などから必要な支援へつなぐための役割を担う「ゲートキーパー」を養成した。また、うつ病などの精神疾患や自殺予防の基礎知識に関する講演会を開催した。

年度	平成 23 年度
回数（回）	2
参加者数（人）	172
総事業費（円）	148,105

(キ) 健康づくり推進員事業

健康づくりの3要素である栄養・運動・休養の普及を図り、地区の健康づくり事業を展開する健康づくり推進員を委嘱し、資質向上のための研修を行った。

a 健康づくり推進員数

食生活改善推進員（43人）、保健運動委員（33人）

b 資質向上研修

回数 8回 延参加者数 219人

(ク) 食生活改善推進員事業

廿日市市食生活改善推進員連絡協議会補助金 275,200円

イ 後期高齢者保健事業

8,201,987円

後期高齢者に対して生活習慣病などの早期発見のため、健康診査を実施した。

実施回数（回）	受診者数（人）	健診委託料（円）
40	725	7,379,114

(5) 環境衛生

ア 環境衛生一般事業

13,094,813円

生活環境を清潔にし、健康で快適な家庭生活と明日への生活意欲を増進するため、住みよい都市環境づくりに努めた。

(ア) 一斉清掃ごみ収集

廿日市市公衆衛生推進協議会が主催で実施された一斉清掃で集められたごみを収集した。

一斉清掃でごみ収集運搬に要した経費 1,155,840円

(イ) 公衆衛生推進協議会への支援

環境衛生・廃棄物対策等に関する事業を展開している公衆衛生推進協議会に対して補助金を交付した。

廿日市市公衆衛生推進協議会に対する補助金	800,000円
廿日市市佐伯公衆衛生推進協議会に対する補助金	430,000円
廿日市市吉和公衆衛生推進協議会に対する補助金	160,000円
廿日市市大野公衆衛生推進協議会に対する補助金	800,000円
廿日市市宮島公衆衛生推進協議会に対する補助金	251,000円

## (ウ) アルゼンチンアリ対策

83,214 円

アルゼンチンアリについて、「アルゼンチンアリー斉防除マニュアル」の周知を行うとともに、町内会等が取り組む一斉防除範囲内の市有施設へ防除薬剤の設置等を行った。

## イ 生活衛生監視事業

941,860 円

旅館、理・美容所、クリーニング所等の生活衛生関係営業施設において、市民が衛生的なサービスを受けられるよう、施設に対する監視・指導を実施した。

区分	施設件数	新規施設件数	廃止施設件数	立入検査延件数	処分等件数
旅館業	66	6	2	6	6
興行場	2	0	0	0	0
公衆浴場	37	0	0	1	1
理容所	90	2	1	11	11
美容所	139	4	2	6	4
クリーニング所等	92	4	6	0	0

## ウ 霊峯苑管理運営事業・西浄苑管理運営事業

56,152,388 円

火葬場（霊峯苑・西浄苑）の運営及び維持管理を行った。

## (7) 利用状況

火葬件数 霊峯苑受付分 2,160 件（うち人体 1,049 件）

西浄苑受付分 11 件（うち人体 11 件）

合 計 2,171 件（うち人体 1,060 件）

## (イ) 歳入・歳出の状況

## 【歳入】 (単位：円)

	霊峯苑	西浄苑	合 計
霊峯苑使用料・西浄苑使用料	20,346,400	110,000	20,456,400

## 【歳出】 (単位：円)

	霊峯苑	西浄苑	合 計	
燃料費	7,719,831	92,289	7,812,120	
光熱水費	6,284,957	135,346	6,420,303	
設備修繕料、維持補修費	6,652,695	210,000	6,862,695	
事務事業委託料	火葬業務	27,972,000	630,000	28,602,000
	保守点検等	5,278,555	171,724	5,450,279
消耗品費 等	979,098	25,893	1,004,991	
合 計	54,887,136	1,265,252	56,152,388	

## (6) 環境保全対策

## ア 環境管理事業

12,600,269 円

## (7) 大気水質等分析調査

環境基準の達成状況及び現況把握のため、市内各所で環境調査を行った。

廿日市市環境調査業務委託料 7,350,000 円

## (イ) ダイオキシン類環境調査

環境ホルモンの一つであるダイオキシン類の現況把握のため、市内各所で環境調査を行った。

ダイオキシン類調査業務委託料 3,727,500 円



イ **生活排水対策事業**

15,077,650 円

小型合併処理浄化槽の普及を促進するため、くみ取り便所又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換する者に対し、補助金を交付した。

設置実績	廿日市地域	佐伯地域	吉和地域	大野地域	宮島地域	合 計
5人槽	8基	9基	0基	6基	0基	23基
7人槽	6基	7基	0基	3基	0基	16基
10人槽	1基	4基	0基	0基	0基	5基
合 計	15基	20基	0基	9基	0基	44基
補助総額	5,034,000 円	7,140,000 円	0 円	2,868,000 円	0 円	15,042,000 円

ウ **環境都市創造事業**

1,847,460 円

「廿日市市環境基本計画」の主体別行動計画に基づき、環境や人にやさしいまちづくりを推進した。また、「海と緑と人が育む環境創造都市はつかいち」を実現させるため、「廿日市市環境都市宣言」の普及啓発に努めた。

小学生を対象とした環境学習、市民向けの環境講座の開催 485,000 円

はつかいち環境フェスタ2011の開催 888,384 円

エ **新エネルギー等導入促進事業**

17,520,232 円

地球温暖化防止に向けた先進的取り組みとして、木質バイオマスの利活用可能性を調査した。また、新エネルギーの導入促進のため、宮島支所へ電気自動車を導入し、太陽光発電システムと省エネルギー設備を住宅に設置する者に対し補助金を交付し、新エネルギーの導入促進に取り組んだ。

木質バイオマスエネルギー導入調査業務委託料 924,000 円

電気自動車購入費 1台 2,664,692 円

住宅用太陽光発電システム等普及促進事業補助金 13,860,000 円

70,000 円/件 198 件

オ **省エネルギー対策推進事業**

2,121,000 円

エコアイランド「宮島」の実現に向けて、宮島杉之浦市民センターと宮島幼稚園の照明を LED 照明に交換し、省エネルギー対策を実施した。

廿日市市有施設（宮島地域）照明設備取替業務委託料 2,121,000 円

宮島杉之浦市民センター 116 個

宮島幼稚園 40 個

(7) 診療所

ア **休日・夜間急患診療所管理運営事業**

55,071,475 円

休日・夜間急患診療所において、休日及び夜間における急患の診療を確保した。

開設日 平成14年4月1日

診療科目 内科（15歳以上）

診療時間 休日 9:00～22:00

夜間 19:00～22:00

		年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
休日昼間 (9:00～18:00)	開設日(日)		72	71	72
	受診者(人)		3,164	2,753	2,630
休日夜間(18:00～22:00) 平日夜間(19:00～22:00)	開設日(日)		365	365	366
	受診者(人)		4,278	3,656	3,607
合 計	開設日(日)		365	365	366
	受診者(人)		7,442	6,409	6,237

年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
受診者住所（市内・市外別）	市内（人）	5,615（75%）	4,819（75%）	4,777（77%）
	市外（人）	1,827（25%）	1,590（25%）	1,460（23%）
使用料及び手数料収入（歳入）（円）		66,680,566	52,080,455	53,584,269
総 事 業 費（歳出）（円）		64,130,805	52,810,127	55,071,475

#### イ 吉和診療所管理運営事業

68,867,547 円

吉和地域における初期の医療を確保した。

診療科目 内科（平成 15 年 4 月 1 日常設化）・歯科

診療時間 内科 9：00～17：00

歯科 9：00～15：00

年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
内 科	開設日（日）	215	216	218
	受診者（人）	5,631	5,722	5,250
歯 科	開設日（日）	79	76	77
	受診者（人）	375	360	473
使用料及び手数料収入等（歳入）（円）		54,999,094 （内訳） 内科 53,081,367 歯科 1,917,727	57,057,010 （内訳） 内科 55,119,202 歯科 1,937,808	60,949,223 （内訳） 内科 58,685,879 歯科 2,263,344
総 事 業 費（歳出）（円）		63,789,010	66,660,083	68,867,547

#### ウ 吉和診療所設備整備事業

3,586,227 円

医療環境の充実を図るため、デジタルX線画像診断システム、往診用軽車両（昇降シート付）等を整備した。

デジタルX線画像診断システム 2,131,500 円

往診用軽車両（昇降シート付） 1,388,577 円（購入諸経費込み）

## 2 清掃

### (1) 清掃総務

一般家庭、事業所等から排出される一般廃棄物の適正な収集及び処理を行うため、一般廃棄物処理実施計画を定め、各家庭、各事業所及び廃棄物処理業者への指導徹底を図り、ごみの減量化、資源化及び適正処理に努めた。

#### ア 清掃一般事業

23,596,169 円

##### (ア) ごみ処理施設整備方針

循環型社会形成に向けた廃棄物処理システムを構築するため、廃棄物の発生抑制や再生利用の促進などを考慮した次期ごみ処理方針の検討を行うとともに、一般廃棄物処理基本計画（計画期間：H25～H34）の見直しに着手した。

廿日市市可燃ごみ処理施設整備方針検討業務委託料 3,381,000 円

##### (イ) 町内会清掃事業等

日曜清掃等で集められたごみを収集した。

不法投棄を未然に防止するため、不法投棄が特に多い場所を中心にパトロール車による巡回監視を行った。

また、大型ごみ処分手数料収納事務を事業所に委託し、市民の利便性を考慮した。

町内会清掃汚泥等収集運搬料 1,693,020 円

廃棄物不法投棄防止監視事業委託料 1,071,180 円

大型ごみ処分手数料収納事務委託料 3,004,043 円

イ **ごみ減量化促進対策事業**

6,952,934 円

市民一人ひとりのごみ問題に対する知識を深め、ごみに関する減量化、資源化意識の高揚を図るため、ごみ減量市民アイデア募集の啓発事業を行った。

資源回収推進報奨金	4,500,951 円
3 円/kg 100 団体 809 件	
電動生ごみ処理機購入費補助金	1,796,500 円
3 万円を上限として購入金額の 2 分の 1 61 件	

(2) 塵芥処理場

ア **塵芥処理場管理運営事業**

1,488,537,377 円

廿日市地域のごみ処理事業については、燃やせるごみは、1 日 102 t の処理能力をもつエコセンターはつかいちのごみ固形燃料（RDF）製造施設で固形燃料として資源化し、それを福山市にある福山リサイクル発電株式会社の発電施設で発電用燃料として使用した。大型ごみ・小型及び複雑ごみは、1 日 35 t の処理能力をもつエコセンターはつかいちの粗大ごみ処理施設で分別・破碎後、資源化した。資源ごみは、1 日 24.2 t の処理能力をもつリサイクルプラザで選別を行い、資源化した。埋立ごみは、廿日市市一般廃棄物最終処分場に埋め立て、ここから発生する汚水は、併設の浸出水処理施設において浄化処理した。有害ごみは、全国都市清掃会議指定の専門業者に委託し、処理を行った。

佐伯・吉和地域のごみ処理事業については、燃やせるごみは、1 日 15 t の処理能力をもつ廿日市市佐伯クリーンセンターで焼却処分を行った。大型ごみは、廿日市市大野清掃センターの粗大ごみ処理施設で分別・破碎後、資源化又は焼却処分した。資源ごみは、紙・古繊維類は廿日市市佐伯クリーンセンター、その他の物はリサイクルプラザで選別を行い資源化した。埋立ごみは、廿日市市佐伯一般廃棄物最終処分場に埋め立て、ここから発生する汚水は、併設の浸出水処理施設において浄化処理した。有害ごみは、全国都市清掃会議指定の専門業者に委託し、処理を行った。

大野地域のごみ処理事業については、燃やせるごみは、1 日 60 t の処理能力をもつ廿日市市大野清掃センターで焼却処分を行った。大型ごみは、1 日 13 t の処理能力をもつ併設の粗大ごみ処理施設で分別・破碎後、資源化又は焼却処分した。資源ごみは、リサイクルプラザで選別を行い、資源化した。埋立ごみは、廿日市市大野一般廃棄物最終処分場に埋め立てた。有害ごみは、全国都市清掃会議指定の専門業者に委託し、処理を行った。

宮島地域のごみ処理事業については、燃やせるごみは、廿日市市大野清掃センターで焼却処分を行った。大型ごみは、廿日市市宮島清掃センターの粗大ごみ処理施設で分別、破碎後、可燃性のは廿日市市大野清掃センターで焼却処分し、金属類は、資源化した。資源ごみ・小型及び複雑ごみ・有害ごみは、リサイクルプラザへ運搬した。埋立ごみは、廿日市市宮島一般廃棄物最終処分場で埋め立てた。

以上、ごみ処理を円滑かつ適正に行うため、処理施設を適宜整備するとともに、減量化、資源化に努めた。

ごみ処理施設運転管理業務委託料	311,301,900 円
ごみ処理施設点検整備業務委託料	209,991,600 円
リサイクルプラザ資源選別業務委託料	87,268,602 円
リサイクルプラザ維持管理業務委託料	8,351,770 円
ごみ処理施設環境調査業務委託料	7,937,450 円
資源物処分業務委託料	5,460,420 円
埋立施設維持管理業務委託料	10,626,000 円
浸出水処理施設維持管理業務委託料	16,852,500 円
有害廃棄物処分業務委託料	5,244,085 円
有害廃棄物運搬業務委託料	2,266,950 円

ごみ固形燃料（RDF）処理業務委託料	174,707,256 円
ごみ固形燃料（RDF）運搬業務委託料	43,449,445 円
ごみ固形燃料（RDF）施設保守点検整備業務委託料	217,749,000 円
ごみ固形燃料（RDF）施設排ガス計測機器保守点検業務委託料	5,855,489 円
リサイクル発電飛灰等処理業務委託料	1,926,540 円
リサイクル発電飛灰等運搬業務委託料	509,363 円
場内設備保守点検業務等委託料	15,596,505 円

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	うち補助対象事業費
リサイクルプラザびん自動選別機画像処理システム更新工事	エコセンターはつかいち	8,977,500	0
佐伯クリーンセンター焼却炉等改修工事	佐伯クリーンセンター	50,794,800	0

**イ 家庭系一般廃棄物収集運搬事業**

316,064,728 円

廿日市・大野・宮島地域では、指定袋や大型ごみ処分手数料納付券による排出方法で6種分別収集（燃やせるごみ・埋立ごみ・資源ごみ・大型ごみ・小型及び複雑ごみ・有害ごみ）を実施した。

燃やせるごみ 週2回 埋立ごみ 月1回 資源ごみ 月2～3回  
 大型ごみ・小型及び複雑ごみ・有害ごみ 月1回

佐伯・吉和地域では、指定袋や大型ごみ処分手数料納付券による排出方法で6種分別収集（燃やせるごみ・埋立ごみ・資源ごみ・大型ごみ・小型及び複雑ごみ・有害ごみ）を実施した。

燃やせるごみ・資源ごみ（紙・布類） 週2回 埋立ごみ 月1回  
 資源ごみその他 月2回 大型ごみ・小型及び複雑ごみ・有害ごみ 月1回

また、家庭ごみの収集運搬については業者に委託し、早期収集運搬に努めた。

家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託料	297,794,728 円
宮島地域可燃性一般廃棄物運搬業務委託料	18,270,000 円

**(3) し尿処理****ア し尿処理事業**

224,625,093 円

廿日市・佐伯・吉和・大野地域のし尿等は、1日 100k1（し尿 29k1、浄化槽汚泥 71k1）及び 9.9t（脱水汚泥）の処理能力をもつ汚泥再生処理施設である廿日市衛生センターに搬入して処理した。

宮島地域のし尿等は、下水道終末処理施設である廿日市市宮島水質管理センターに搬入して処理した。

し尿処理施設運転管理業務委託料	42,630,000 円
し尿処理施設点検整備業務委託料	76,335,000 円
大気汚染・水質汚濁公害試験検査業務委託料	1,543,500 円
維持管理業務等委託料	898,569 円
宮島地域し尿汲み取り業務委託料	760,200 円